



# なぎさ

小松市立安宅小学校 学校だより

NO. 5

令和5年7月12日

安宅小学校長

## 創立 150 周年記念式典を行いました。

7月11日（火）に、創立記念式典と記念講演会を行いました。体育館には4～6年生が入り、1～3年生は教室でライブ配信を見ながら参加しました。

豊田選手の講話では、夢を叶えるために大切な3つのことをお話されました。ご自身が小学生だったときの卒業アルバムを持ってきてくださり、「サッカー選手になる」という夢を綴った作文も披露してくださいました。式の後には、子どもたちが豊田選手のサインを求めて、廊下に長蛇の列を作っていました。

大人になっても、小学生の時に150周年記念式典があったなという思い出が子どもたちの記憶に残っていると嬉しいですね。

式の様子は、テレビ小松で7月20日から1週間、放送されるそうです。ぜひご覧ください。



新田実行委員長  
あいさつ

### 式次第

#### ◆記念式典

- ・開式の辞
- ・国歌斉唱
- ・主催者挨拶 新田寛之 実行委員長  
(公務の都合上、ビデオにて)
- ・来賓祝辞 八田知子 石川県議会議員
- ・校歌斉唱
- ・閉式の辞

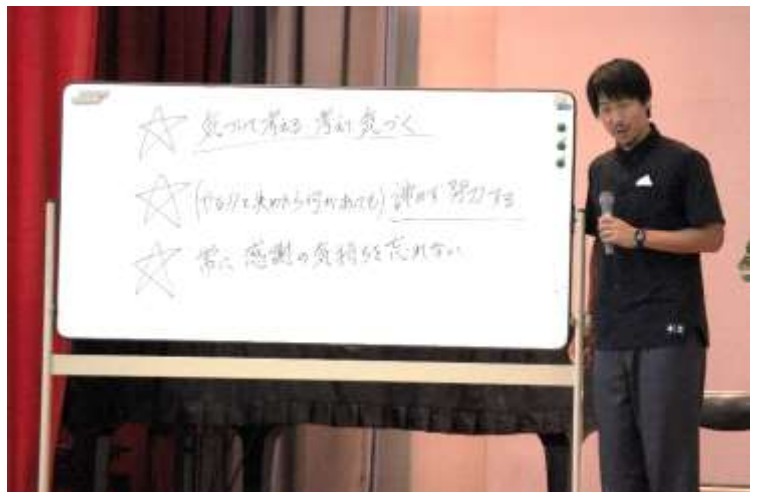


来賓祝辞  
八田県議会議員

記念講話 「夢に向かって」  
ツエーゲン金沢 豊田陽平選手



代表児童が、豊田選手に質問





豊田選手に花束を贈呈



豊田選手、来賓、実行委員の皆さんと学年ごとに記念撮影

### 校長挨拶



本日は本校OBである豊田陽平選手、八田知子県議会議員、地域・保護者の皆様のご参加を賜り、このように本校創立150周年記念式典を迎えられましたことに、学校を代表いたしまして厚くお礼申し上げます。

本校の歴史を振り返ってみますと、明治6年 安宅小学校、安宅新小学校が設立されました。明治7年には、長崎小学校、小島小学校、大島小学校、下牧小学校、鶴ヶ島小学校が設立されましたが、その後幾度かの統合を経て、昭和22年の学制改革により、小松市立安宅小学校と改称され、今に至ります。

勸進帳の舞台であり、かつては北前船で栄えた安宅の町にある本校には、長い年月とともに積み重ねられてきた歴史と伝統、そしてこの学校に携わり温かく見守ってくださった多くの人たちの願いが込められています。開校以来、7000名を越える卒業生が巣立っていますが、校訓である「智・仁・勇」の志を大切に思い、本校で学び、仲間とともに成長できたことを誇りにしていることと思います。

今年度の学校教育目標は「人とつながり未来とつながる確かな学びの実現」です。小学校生活で築いてきた友達や地域の方とのつながりを大切に、本校での学びが何十年先の未来へとつながり、そして今後、安宅小学校で学ぶ子どもたちに、思いが受け継がれていくことを願っています。とても大きな目標ですが、150年という節目に、本校で学校生活を送れることを喜び、歴史と伝統を感じながら、それを超えてもっとよりよくなる、もっとよい学校にしていこうという気持ちを大切に、全校の皆さんでがんばっていきましょう。

結びに、本校の発展にお力添えいただいているすべての皆様に深く感謝申し上げるとともに、教職員、児童一同、決意を新たにして、地域の皆様と共に学校の更なる発展に邁進することをお誓いし、挨拶といたします。

令和5年7月11日

小松市立安宅小学校 校長 村上希久子